

情報活用能力の指導内容一覧表（低・中・高学年別）

平成29年度 1学期版

資質・能力の 三つの柱	情報活用能力 (高学年までに育てたい力)	プログラミング教育を 通じて目指す 育成すべき資質・能力	低学年	中学年	高学年	中学校
<p>知識・技能 (何を知っているか、何ができるか) ～できる</p>	<p>・情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能</p> <p>・情報と情報技術を活用して問題を発見・解決するための方法についての理解</p> <p>・情報社会の進展とそれが社会に果たす役割と及ぼす影響についての理解</p> <p>・情報に関する法・制度やマナーの意義と情報社会において個人が果たす役割や責任についての理解</p>	<p>身近な生活でコンピューターが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに気付くこと。</p>	<p>①タッチペン入力することができる。</p> <p>②静止画や動画の録画・再生ができる。</p> <p>③タブレット端末の基本的な操作ができる。</p>	<p>①必要な情報と不要な情報を区別できる。</p> <p>②ローマ字入力することができる。</p> <p>③インターネットやアプリケーションを目的に応じて活用することができる。</p> <p>④既存の知識・技能で解決できる問題か考えることができる。</p> <p>⑤相手に応じた適切な表現方法を知っている。</p> <p>⑥個人情報や肖像権の内容を知っている。</p>	<p>①必要な情報を複数の方法で収集することができる。</p> <p>②ブラインドタッチで文字入力できる。</p> <p>③不適切な情報や危険な情報を回避することができる。</p> <p>④大人に相談する問題か考えることができる。</p> <p>⑤自他の権利を尊重した表現方法を知っている。</p> <p>⑥個人情報や肖像権の内容を知っている。</p>	<p>6月以降の宿題</p>
<p>思考力・判断力・表現力 (知っていること・できることをどう使うか) ～する</p>	<p>・様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉える力</p> <p>・問題の発見・解決に向けて情報や情報技術を適切かつ効果的に活用する力（相手や状況に応じて情報を適切に発信したり、発信者の意図を理解したりすることも含む）</p> <p>・複数の情報を結び付けて新たな意味を見出したり、自分の考えを深めたりする力</p>	<p>発達の段階に即して、「プログラミング的思考」を育成すること。</p>	<p>①順序に従って行動する。</p> <p>②相手を嫌な気持ちにさせない表現方法を選択する。</p> <p>③事実と感想や意見を区別する。</p> <p>④伝えたいことを話し言葉、文章、絵、身振りなどで伝える。</p> <p>⑤相手の伝えたいことを理解するために、質問したり、言い換えたりする。</p> <p>⑥2つの情報の共通点、相違点を見付ける。</p> <p>⑦学んだことを言葉で表現する。</p>	<p>①条件や分岐を整理しながら情報を処理する。（プログラミング的思考）</p> <p>②相手に応じた適切な表現方法を選択する。</p> <p>③言語と図や表、写真などを対応させながら読み取る。</p> <p>④根拠を明らかにしながら自分の考えを工夫して表現する。</p> <p>⑤言葉や表情、資料などから相手の意図を理解する。</p> <p>⑥複数の情報を集約し、顕著な変化を見付ける。</p> <p>⑦学んだことを具体的に表現する。</p>	<p>①結果を予測し、与えられた命令や条件で考える。（プログラミング的思考）</p> <p>②自他の権利を尊重した表現方法を選択する。</p> <p>③言語と図や表、写真などを統合させながら読み取る。</p> <p>④自分の考えを効果的に表現する方法を考える。</p> <p>⑤相手の意図を理解して、情報を利用する。</p> <p>⑥複数の情報から意図に応じて情報を再構築する。</p> <p>⑦学んだことを端的かつ効果的に表現する。</p> <p>★クリティカルシンキング・選択・再構築</p>	
<p>学びに向かう力、人間性 (どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか) ～しようとする</p>	<p>・情報を多角的・多面的に吟味しその価値を見極めていこうとする態度</p> <p>・自らの情報活用を振り返り、評価し改善しようとする態度</p> <p>・情報モラルや情報に対する責任について考え行動しようとする態度</p> <p>・情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与しようとする態度</p>	<p>発達の段階に即して、コンピューターの働きを、よりよい人生や社会づくりに生かそうとする態度を涵養すること。</p>	<p>①約束や決まりを守る。</p> <p>②人の作ったものを大切にする。</p>	<p>①複数の情報から共通点と相違点を見付けようとする。</p> <p>②調べたことや調べ方が最適であったか振り返る。</p> <p>③個人情報を流出させないようにする。</p> <p>④肖像権を侵害ないように情報発信する。</p>	<p>①収集した情報を活用した後に自ら評価し改善しようとする。</p> <p>②不適切な情報や危険な情報を受発信しないようにする。</p> <p>③不特定多数を想定して、情報を受発信しようとする。</p>	